

製品名: カドヘリン 19 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07829**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	87kDa

抗原情報

遺伝子名	CDH19
別名	CDH19; CDH7L2; Cadherin-19
遺伝子 ID	28513.0
SwissProt ID	Q9H159
免疫原	抗血清はヒト CDH19 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 371-420

背景

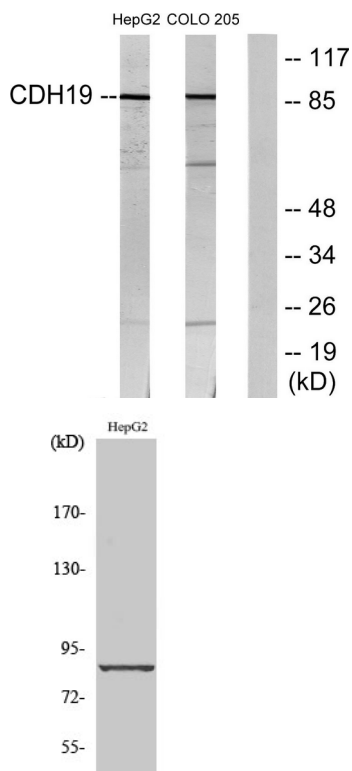
この遺伝子は、18 番染色体上のクラスターに位置する 3 つの関連する II 型カドヘリン遺伝子の 1 つです。コードされるタンパク質は、5 つの細胞外カドヘリンリピートを含むカルシウム依存性細胞間接着糖タンパク質です。カドヘリンの喪失は癌形成に関連する可

能性があります。選択的スプライシングにより、この遺伝子には複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2012年8月]、機能：カドヘリンはカルシウム依存性細胞接着タンパク質です。細胞同士を接着する際に、カドヘリンは優先的にホモフィリックに相互作用するため、異種細胞の選別に貢献している可能性があります。類似性：5つのカドヘリンドメインを含みます。組織特異性：子宮を除く多くの組織で発現します。

研究分野

アドヘレンス・ジャンクション

画像データ



CDH19 抗体を用いた HepG2 細胞および COLO205 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。

1: 1000 に希釈したカドヘリン 19 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析